



# 青少年委員 だより

## 第85号

令和8年2月19日  
発行/杉並区教育委員会事務局  
学校支援課  
編集/杉並区青少年委員協議会  
広報部



令和6・7年度  
活動テーマ

### 対話からの気づきをおくりあおう

行ってまいりました。また、青少年委員の活動について意見交換を重ね、色々な方々と対話をし、「青少年委員とは」を見つめ直してきました。原点に立ち返り、一つ一つ紐解いていくことで初心を思い出せることができました。先輩方から教わってきたことや活動一つ一つの意味を次に伝えていくことの重要性を再認識することもできました。同時に地域の子どもたちを笑顔にすることが私たちのやりがいにつながっていることも改めて実感することができました。



つづけ青少年委員

青少年委員協議会会長 岡田 美津江

日頃より青少年委員の活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。この2年間、「対話からの気づき」をおくりあおうをテーマに活動

た。対話をする中で、「地域のことも私たちのために活動している私たちのことを地域の方に知ってほしい」「地域で頼りにしてほしい」といった思いが胸の中にあることがわかりました。私たちの主な活動は、担当地域で開催している懇談事業と子ども地域活動促進事業です。今回の青少年委員だよりでは、私たちの活動について取り上げています。是非、読み進めてください。杉並区にある公立の小学校と中学校には担当の青少年委員がいます。身近な地域のパイプ役を担っています。私たちと一緒に地域の子どものために活動をしてみませんか。子どもたちの笑顔は、地域を幸せにすると思います。これからは自分たちはもちろんですが、子どもたちや地域の皆さまが笑顔いっぱいになるように活動してまいります。引き続き、青少年委員の活動にご理解とご協力いただければ幸いです。



「学校を核とした地域づくりのために」

杉並区教育委員会教育長 渋谷 正宏

青少年委員の皆様におかれましては、日頃より杉並区の子どもたちの健やかな成長を支えるため、格別のご尽力を賜り、心より御礼申し上げます。杉並区教育委員会は「教育ビジョン2022」において、学びを通じて誰もが自分らしく生きる社会の実現を目指しています。その基本理念として、すべての人が主体的に教育づくりに関わる「みんなのしあわせを創る杉並の教育」を掲げています。この理念のもと、子どもたちや保護者、学校のみならず、地域に暮らす皆様、ボランティア団体、NPOや町会など、多様な主体の幅広い参画を得

ながら、その緩やかなネットワークを活かし、「学校を核とした地域づくり」を推進しております。青少年委員の皆様には、地教連及び地教推の事務局として、懇談事業や子ども地域活動促進事業に積極的に取り組んでいただいておりますが、地域の多様な資源を結集し、子どもたちが安心して学び、体験し、成長できる環境を整えるためには、委員の皆様の見識と行動力が不可欠です。こうした取組は、子どもたちの地域活動参加の機会提供にとどまらず、地域全体の教育力を高め、子どもたちの未来を切り拓く大きな力となります。子どもも大人もすべての人が地域を舞台に学び合い、関わり合い、地域ごとの特色を活かした活動を今後も力強く展開できるよう、引き続きご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 第1ブロック研修

令和7年12月18日(木)

晩秋の大田黒公園。銀杏の落ち葉で黄色に染まった長い道が門からまっすぐに見えました。レンガ色の洋館には、手入れをされたグランドピアノが1台ありました。さまざまな自然が残っていて、「樹木や花の名前を知っていたら、より楽しめる場所だね」と話しながら散策しました。その中でおもしろいを見つけました…イロハモミジを以呂波紅葉と漢字表記していました。



次に向かったのは荻外荘。館内をガイドの方に案内していただきました。元は入澤達吉という大正天皇の侍医頭だった方の別邸でしたが、近衛文麿が譲り受け政治ばかりでなく戦争、とくに第二次世界大戦のとても重要な会談が行

われた場所だということを知りました。荻窪という身近な場所で日本の中枢の事柄が行われていたことに驚きました。建物の内装も凝ったものも多く、壁紙がペルシャ風の部屋と中華風の部屋があり、建築家・伊東忠太はシルクロード横断をイメージしたのではというお話がありました。そして、なぜ荻窪に古い建物が残っているのか…西荻窪には中島飛行機があり、阿佐ヶ谷・高円寺には軍の施設があったため標的になり、その間の荻窪は空襲を免れたからということです。1ブロックの一人ひとりが、荻外荘での出来事は杉並区の子どもたちに伝えたい、伝えるべきことだと強く思いました。



杉並の自然、文化、歴史に触れ、とても穏やかで有意義な研修でした。(会田 洋子)

## 第2ブロック研修

令和7年11月12日(水)

2ブロックのブロック研修で荻外荘の見学に行きました。荻窪駅からグリーンスローモビリティで目的地に向かった面々は、時速20キロ未満で走る小さな電動車の開放的な乗り心地も楽しむことができました。



復元整備を経て2024年12月に公開された荻外荘は、移築を重ねてはいるものの、建具や床タイルなど使える部材は昭和2年の

創建当時のものをそのまま使用しており、歴史の年輪が刻まれています。龍の意匠が特徴の中華風応接室、床の寄木細工が美しい食堂、近衛文麿が自決した書斎、そして荻窪会談の舞台である客間にタブレットをかざすとバーチャル近衛文麿や東条英機があらわれるARコンテンツもあり、充実した見学となりました。見学のあとは荻窪駅に近いビストロでランチタイムを楽しみ、たわいなおしゃべりや有意義な情報交換、委員活動の相談ごとなど、2ブロック委員のよい交わりの時となりました。



(毒島 さつき)

## 第3ブロック研修

令和7年12月10日(水)

知的スポーツとして注目を集める麻雀の体験研修を実施しました。麻雀は将棋や囲碁と同じく頭脳スポーツと呼ばれ、戦略性や集中力が求められます。プロリーグ(Mリーグ)の人気や、小中高での部活動が広がるなど、現代において知っておくべきスポーツとして、プロの方にご指導いただきました。



研修では、まず簡単なルール説明の後、牌を表にして全員で確認しながら進める練習を行いました。3回の練習を経て、いざ実践。どの牌を捨てるべきか迷った際には、先

生からアドバイスをいただきながら対局を進めました。どの組み合わせを目指すか、何を捨てれば相手のあがりを防げるかなど、瞬時に多くのことを考える必要があり、非常に濃密で集中力のいる体験となり、あっという間の時間でした。

体験後は、先生方を交えてハリーポッターカフェで昼食をとり、親睦を深めました。今回の麻雀体験は、子どもたちと日々関わる私たちにとって、新しい視点となりました。(椎野 玲子)



青少年委員は、各地区の青少年育成委員会からの推薦を受け、教育委員会から委嘱された非常勤公務員です。青少年教育の振興のため、家庭・地域・学校をつなぐパイプ役となり、地域の教育力向上の要として活動しています。

原則として各中学校区に2名が委嘱され、概ね中学校区ごとに組織されている「地域教育連絡協議会(地教連)」または「地域教育推進協議会(地教推)」の運営に携わっています。



●地域教育連絡協議会(地教連)

各中学校区ごとに組織され、小学校・中学校の先生、PTA、その地域の方々と構成されています。

◆懇談事業

\*年間テーマを決め、年に数回、懇談会や講演会を開催し、地域の情報交換の場になっています。

◆子ども地域活動促進事業

\*各中学校区ごとに、お祭りやコンサート、ゲーム等さまざまな催しが実施されています。  
\*子ども実行委員会が中心となって企画し、各小学校・中学校の子どもたち、PTA、地域の皆さんの協力と参加があります。

●地域教育推進協議会(地教推)

地教連の発展的な取組です。0歳から15歳までの子どもの育成や教育をコミュニティの問題として考え、子どもたちが健やかに育つ地域の実現に向けて活動しています。

◆懇談会や子どもたちとの対話を活かした地域の課題や可能性へのチャレンジ事業を行っています。

●懇談事業

【井荻中学校区】

桃井第一小学校の授業参観後、井荻中・桃一小・四宮小の各校長より学校の様子などを伺いました。その後グループで懇談し、懇談内容の発表と情報交換を行いました。



【向陽中学校区】

スマイリーキクチ氏による、永福小学校セーフティ教室にて「知らぬ間に巻き込まれていくSNSトラブル」のお話を伺い、その後講師を交えて保護者・地域の皆様と懇談を行いました。



【和田中学校区】

毎年「和田中学校区の地域を考える」というテーマで懇談会を開催。今年度は(株)ステップ総合研究所の清永奈穂氏による地域防犯についての講演とグループワークを行いました。



●地教推

【天沼中学校区】 天沼小学校防犯教室

NPO法人体験型安全教育支援機構の清永奈穂氏にご協力いただき、1年生親子防犯教室では自分を守るための体験練習、高学年防犯教室では自分や周りの人を守るための知識や対処方法をチームに分かれてテーマごとに話し合いを行いました。



【高円寺地区】 高円寺ゆめ音楽祭

杉三小音楽教室、杉十小音楽教室、高円寺学園箏クラブ・天鼓隊・小学部音楽教室・中学部吹奏楽部、高南中吹奏楽部が参加する、高円寺地域の音楽祭。参加校がお互いの演奏を聴き合い、音楽の素晴らしさを感じて楽しみました。最後の全員合唱「翼をください」では会場がひとつになり、とても感動的でした。



【杉並和泉学園校区】 いずみ図書フェス

工作あそび・絵本クイズ・押し絵本紹介、絵本を使わず語りかけのみで伝える『素語り』など。小中学生に大人気『リトル☆バレリーナ』の著者であり和泉地域ともゆかりの深い工藤純子先生の特別展示コーナーでは、これまでの先生の著書と共に作家のお仕事紹介も実施しました。



【神明中学校区】 神明祭

毎年開催のイベント。中学生や地域協力のチョコバナナ・綿あめ・スーパーボールすくいなどのお店や、理科実験や茶道、救命講習などの体験コーナー、体育館ステージでの吹奏楽部の演奏など、来場者も多く盛大に開催されました。



●子ども地域活動促進事業 お祭り・イベント

【杉森中学校区】 杉森祭

小学生に楽しみながら杉森中学校を知ってもらえるようにお祭りを企画。ゲームや飲食店だけでなく、杉森中レスキュー隊の逃げ地図作成コーナーや、ごみゼロプロジェクトチームによる発表やごみステーションの運営、吹奏楽、独唱など盛りだくさんでした。



【宮前中学校区】 宮前スマイル

第1部の舞台発表では、宮前中学校のダンス部・吹奏楽部・E組による演劇・荻窪小学校のキッズソーラン・管楽器クラブの発表、第2部では中庭等でヨーヨー釣りやストラックアウト、起震車体験などを実施し、多くの来場者が楽しみました。



【高南中学校区】 高南祭

小・中学生実行委員が企画・準備・運営を行いました。輪投げや射的、寄せ書きコーナー、吹奏楽部の演奏やステージショー、新制服の展示や制服リサイクルなど、PTAや地域の方々に支えていただき、楽しい高南祭になりました。



●子ども地域活動促進事業 舞台発表・コンサート

【荻窪中学校区】 荻中フェスタ

軽音楽部が多目的室にてライブを行いました。部屋に取り付けたミラーボールでライブ感が増し、歌が始まると中学生の掛け声で、参加した小学生もノリノリで踊っていました。



【中瀬中学校区】 中瀬フェスタ

毎年、実行委員生徒が地域の子どもたちが楽しめる催しを考えています。焼きそばやかき氷のお店、体育館での合唱やパフォーマンスなど、地域や小中学校PTAの皆様の協力をいただきながら開催しました。



【高井戸中学校区】 高中ミニコンサート

生徒実行委員が運営し、高井戸中の吹奏楽部・和太鼓部・有志ダンス、近隣の高井戸小・浜田山小・高井戸東小有志の演奏・合唱・ダンスの発表が行われました。準備や片付けには小中PTAの皆様や高井戸中運動部の協力を得て、交流を深めることもできました。



【大宮中学校区】 なでしこフェスティバル

ダンス主体の発表会。大宮中2年生のほか、大宮小・済美小の放課後等居場所事業からの出演もあり、観客も参加できる演出の工夫で会場が一体となりました。



●子ども地域活動促進事業 学校活動紹介など

【井草中学校区】 エンジョイ！中学校部活動体験会

生徒実行委員と共に何度もの実行委員会を行い、小学生たちに楽しみながら井草中学校の様子や部活動について知ってもらうためにはどうしたら良いか検討を重ねて開催しました。当日は大盛況のうちに閉会しました。



【富士見丘中学校区】 浴風会での花だん作り

高齢者や地域の方々との交流を目的とした27年目となる花だん作り。花植え当日は、中学生が小学生に花の植え方を説明しながら植えました。花植え後の草取りも行っています。



【阿佐ヶ谷中学校区】 ようこそ先輩

25名の中学生ボランティアが、杉六小・杉七小6年生の土曜授業に向き、中学校の1日の流れや部活動のこと、制服などについてタブレットで準備した映像を交えて、中学校生活についてリアルに伝えました。

